

体調万全で受験に

津西高同窓会が
空気清浄機贈る

津西高校（津市河辺町）の同窓会が十八日、学校に空気清浄機十台を贈った。インフルエンザの流行期と重なる受験シーズンを控え、万全の体調で試験に臨んでもらうため、三年生の十教室に設置する。



生駒校長（左）に目録を手渡す石川同窓会長（中）＝津市河辺町の津西高で

空気清浄機は低濃度のオ

ゾン散布する仕組み。病院や介護施設などで導入され、殺菌や消臭、ウイルスの活性を防ぐ効果があるという。同校では鈴鹿市の業者から無償提供を受け、昨年十二月から三カ月間、設置した十教室でインフルエンザに感染した人はいなかったという。

同窓会は費用対効果があると判断し、贈ることにした。同窓会長の石川正浩さん（五七）は「センター試験に向け、生徒たちがインフルエンザにかからないようにしてほしい」と述べ、生駒昌之校長（五七）に目録を手渡した。生駒校長は「ほぼすべての生徒が受験するので、全力を尽くせるようにという気持ちがある」と話した。

（斉藤和音）